

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 8 月 26 日 (2021.8.26)

【公表番号】特表 2021-517437 (P2021-517437A)

【公表日】令和 3 年 7 月 15 日 (2021.7.15)

【年通号数】公開・登録公報 2021-031

【出願番号】特願 2020-554117 (P2020-554117)

【国際特許分類】

H 0 4 W 36/24 (2009.01)

H 0 4 W 8/24 (2009.01)

H 0 4 W 36/08 (2009.01)

H 0 4 W 36/38 (2009.01)

G 0 8 G 5/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 W 36/24

H 0 4 W 8/24

H 0 4 W 36/08

H 0 4 W 36/38

G 0 8 G 5/00 A

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 11 月 2 日 (2020.11.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

飛行経路上の少なくとも 1 つのターゲットノードの位置情報を有する飛行経路情報を生成し、

前記飛行経路情報を送信する、
ことを有する無線通信方法。

【請求項 2】

前記飛行経路情報における前記少なくとも 1 つのターゲットノードは、第 1 のルールを満たし、該第 1 のルールは、

2 つの隣接するターゲットノード間の距離、前記飛行経路情報におけるターゲットノードの数、及び 2 つの隣接するターゲットノード間の飛行時間長、
のうちの少なくとも 1 つを有する、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

当該方法は更に、

第 1 のネットワーク装置からの第 1 のメッセージを受信する、
ことを有し、

前記第 1 のメッセージは設定情報を有し、該設定情報は、

2 つの隣接するターゲットノード間の距離、前記飛行経路情報におけるターゲットノードの数、2 つの隣接するターゲットノード間の飛行時間長、完全な飛行経路を報告することを指し示すインジケーション、及び前記ターゲットノードのタイムスタンプ情報を報告することを指し示すインジケーション、

のうちの少なくとも 1 つを有し、

飛行経路情報を前記生成することは、前記設定情報に基づいて前記飛行経路情報を生成することを有し、

前記飛行経路情報を前記送信することは、前記飛行経路情報を前記第 1 のネットワーク装置に送信することを有する、

請求項 1 又は 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記第 1 のメッセージは飛行経路要求である、又は前記第 1 のメッセージは測定報告設定メッセージである、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 5】

当該方法は更に、

第 1 のネットワーク装置からのハンドオーバーコマンドを受信する、
ことを有し、

前記ハンドオーバーコマンドは、前記第 1 のネットワーク装置から第 2 のネットワーク装置にハンドオーバーすることを指し示すために使用され、該ハンドオーバーコマンドは設定情報を有し、該設定情報は、

2 つの隣接するターゲットノード間の距離、前記飛行経路情報におけるターゲットノードの数、2 つの隣接するターゲットノード間の飛行時間長、完全な飛行経路を報告することを指し示すインジケーション、及び前記ターゲットノードのタイムスタンプ情報を報告することを指し示すインジケーション、

のうちの少なくとも 1 つを有し、

飛行経路情報を前記生成することは、前記設定情報に基づいて前記飛行経路情報を生成することを有し、

前記飛行経路情報を前記送信することは、前記飛行経路情報を前記第 2 のネットワーク装置に送信することを有する、

請求項 1 又は 2 に記載の方法。

【請求項 6】

前記飛行経路情報は、前記ターゲットノードに到着することのタイムスタンプ情報を有する、請求項 1 乃至 5 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 7】

当該方法は更に、

前記飛行経路情報が存在することを指し示すインジケーションを送信する、
ことを有する、請求項 1 乃至 6 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 8】

前記飛行経路情報が存在することを指し示す前記インジケーションは、RRC 接続設定完了メッセージに含められる、請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

端末装置からの飛行経路情報を受信し、該飛行経路情報は、飛行経路上の少なくとも 1 つのターゲットノードの位置情報を有する、

ことを有する無線通信方法。

【請求項 10】

前記飛行経路情報における前記少なくとも 1 つのターゲットノードは、第 1 のルールを満たし、該第 1 のルールは、

2 つの隣接するターゲットノード間の距離、前記飛行経路情報におけるターゲットノードの数、及び 2 つの隣接するターゲットノード間の飛行時間長、

のうちの少なくとも 1 つを有する、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

前記飛行経路情報は、前記ターゲットノードに到着することのタイムスタンプ情報を有する、請求項 9 又は 10 に記載の方法。

【請求項 12】

当該方法は、第 1 のネットワーク装置によって実行され、更に、

前記端末装置に第 1 のメッセージを送信する、
ことを有し、

前記第 1 のメッセージは設定情報を有し、該設定情報は、

2 つの隣接するターゲットノード間の距離、前記飛行経路情報におけるターゲットノードの数、2 つの隣接するターゲットノード間の飛行時間長、完全な飛行経路を報告することを指し示すインジケーション、及び前記ターゲットノードのタイムスタンプ情報を報告することを指し示すインジケーション、

のうちの少なくとも 1 つを有する、

請求項 9 乃至 11 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 13】

前記第 1 のメッセージは飛行経路要求である、又は前記第 1 のメッセージは測定報告設定メッセージである、請求項 12 に記載の方法。

【請求項 14】

当該方法は更に、

前記飛行経路情報が存在することを指し示すインジケーションを前記端末装置から受信する、

ことを有する、請求項 9 乃至 13 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 15】

前記飛行経路情報が存在することを指し示す前記インジケーションは、RRC 接続設定完了メッセージに含められる、請求項 14 に記載の方法。

【請求項 16】

請求項 1 乃至 8 のいずれか一項に記載の方法を実行するように構成された無線通信装置

。

【請求項 17】

請求項 9 乃至 15 のいずれか一項に記載の方法を実行するように構成された無線通信装置。